



**EXIN  
SIAM™**

**PROFESSIONAL**

Certified by



**準備ガイド**

2025 年 12 月版

Copyright © EXIN Holding B.V. 2025. All rights reserved.

EXIN® is a registered trademark.

SIAM™ is a registered trademark.

EXIN SIAM™ Professional is based on the Scopism SIAM Body of Knowledge.

No part of this publication may be reproduced, stored, utilized or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, or otherwise, without the prior written permission from EXIN.



# 目次

1. 概要	4
2. 試験要件	7
3. 基本概念の一覧	10
4. 文献	15
5. キャリアパス	18



# 1. 概要

## EXIN SIAM™ Professional (SIAMP.JP)

### 範囲

EXIN SIAM™プロフェッショナル認定試験では、以下の領域について、状況に応じた SIAM™の応用知識と、SIAMのコンセプトを詳しく分析する能力をテストします。

- ディスカバリ&戦略ステージ
- 計画&構築ステージ
- 実装ステージ
- 運営&改善ステージ
- ステージ全体を通じた SIAM プラクティス

### 要約

サービスインテグレーション&マネジメント(SIAM)は、複数サービスプロバイダをマネジメントし、シームレスに統合することによって、ビジネスに向き合う単一のIT組織を生み出すための方法論です。

EXIN SIAM™ Professional資格では、SIAMロードマップの4つのステージの活動について受験者のナレッジとスキルが試されます。EXIN SIAM™ Professionalに合格する受験者は、複数サービスプロバイダ環境の分析、計画、構築および調査ができます。

### 背景

EXIN SIAM™ Professional 資格は、EXIN SIAM™資格プログラムの一部です。



## 対象グループ

この認定は、SIAM のプラクティスに興味のある方や、この方法論を組織で適用または改善したい方など、世界中のプロフェッショナルを対象にしています。本認定の内容は、SIAM モデルを委託する顧客組織や、顧客組織においてリテインド能力(ケイパビリティ)を提供するスタッフ、SIAM エコシステムで働くサービスインテグレータとサービスプロバイダに適しています。

本資格の対象グループとなり得るのは、以下の通りです。

- サービスマネージャとプラクティショナ
- サービスプロバイダのポートフォリオマネージャ
- プロセスマネージャ
- プロジェクトマネージャ
- 変更マネージャ
- サービスレベルマネージャ
- 事業関係マネージャ
- プログラムマネージャ
- サプライヤマネージャ
- サービスアーキテクト
- プロセスアーキテクト
- 事業チェンジプラクティショナ
- 組織チェンジプラクティショナ
- SIAM コンサルタント

## 認定のための要件

- EXIN SIAM™ Professional 試験の合格。
- 実践課題を含む認定 SIAM™ Professional トレーニングの修了。

## 試験の詳細内容

試験の形式:	多肢選択形式
問題数:	40
合格点:	65% (26/40 問題)
参考書の持ち込み:	不可。試験はケーススタディに基づいて行われる。このケーススタディは試験の付録として提供されます。
ノートをとる:	不可
電子機器の持ち込み:	不可
試験時間:	90 分

EXIN の試験規則はこの試験に適用されます。

## ブルームレベル

EXIN SIAM™ Professional 試験では、ブルームの改訂版タキソノミーに基づき、ブルームレベル 3 およびレベル 4 で受験者をテストします。

- ブルームレベル 3 : 応用 - 認定候補者は、学習した内容を異なるコンテキストで活用できる能力があることを示します。このタイプの質問の目的は、認定候補者が取得した知識、事実、手法、およびルールを異なるまたは新しい方法で応用でき、新しい状況で問題を解決できることを示すことです。この質問には、通常、ショートシナリオが含まれます。
- ブルームレベル 4 : 分析 - 認定候補者は、学習内容を細分化して理解する能力があることを示します。このブルームレベルは、主に実践課題でテストされます。このような実践課題の目的は、認定候補者が誘因や原因を特定することによって情報を分析および細分化して推論し、一般論化を支援する証拠を突き止める能力を示すことです。



## トレーニング

### 授業時間

この教育コースの推奨受講時間は 21 時間です。この中に実践課題、試験準備、休憩なども含まれます。時間の中に含まれないのは、宿題、ランチ時間、試験時間です。

### 学習時間の目安

112 時間、個人が習得している知識によります。

### 教育事業者

認定教育事業者のリストを <http://www.exin.com> で参照できます。



## 2. 試験要件

試験要件は、試験仕様に明記されています。以下の表にモジュールトピック（試験要件）とサブトピック（試験仕様）の一覧を示します。

試験要件	試験仕様	配分 %
<b>1. ディスカバリ &amp; 戦略</b>		<b>32.5%</b>
	1.1 SIAM ガバナンスフレームワークの要素	7.5%
	1.2 現状の分析	10%
	1.3 SIAM 戦略の重要な要素	15%
<b>2. 計画 &amp; 構築</b>		<b>30%</b>
	2.1 詳細な SIAM モデルの設計	20%
	2.2 SIAM の実装を計画する	10%
<b>3. 実装</b>		<b>15%</b>
	3.1 SIAM の実装をサポートするさまざまなシナリオ	10%
	3.2 組織的なチェンジマネジメント(OCM)の継続	5%
<b>4. 運営 &amp; 改善</b>		<b>12.5%</b>
	4.1 SIAM エコシステムの運用、保証、改善	12.5%
<b>5. ステージ全体を通じた SIAM プラクティス</b>		<b>10%</b>
	5.1 SIAM プラクティスの応用	10%



## 試験仕様

### 1 ディスカバリ & 戦略

#### 1.1 SIAM ガバナンスフレームワークの要素

次のことが行える

1.1.1 SIAM エコシステムにおけるガバナンスの特徴を解釈する。

1.1.2 SIAM ガバナンスの各役割を区分する。

1.1.3 サービスパフォーマンスのモニタリングおよび測定するためのガバナンスアプローチを選択する。

#### 1.2 現状の分析

次のことが行える

1.2.1 既存のサービス、サービスグループ、サービスプロバイダ、マーケットプレイスを分析する。

1.2.2 現在のケイパビリティ（能力）をアセスメントする方法を説明する。

1.2.3 ソーシングアプローチと SIAM モデルとを決定するための影響を分類する。

#### 1.3 SIAM 戦略の重要な要素

次のことが行える

1.3.1 SIAM の戦略的推進力を解釈する。

1.3.2 SIAM の重要成功要因を区別する。

1.3.3 役割と責任のための原則と方針を解釈する。

1.3.4 適切な SIAM 戦略を選定する。

1.3.5 SIAM 戦略への賛同を獲得し、維持する方法を解説する。

1.3.6 ビジネスケースの内容と SIAM 移行プロジェクトを記述する。

### 2 計画 & 構築

#### 2.1 詳細な SIAM モデルの設計

次のことが行える

2.1.1 組織特有のサービスモデルとプロセスモデルを分析する。

2.1.2 適切なソーシングアプローチと SIAM 構造を選定する。

2.1.3 詳細な役割と責任を記述する。

2.1.4 パフォーマンス測定および報告フレームワークを選定する。

2.1.5 コラボレーションモデルを選定する。

2.1.6 SIAM の契約上の検討事項を分析する。

#### 2.2 SIAM の実装を計画する

次のことが行える

2.2.1 組織的なチェンジの課題を記述する。

2.2.2 各サービスと各サービスプロバイダのオンボーディングアプローチを区別する。

2.2.3 SIAM エコシステムのための最も適切なツール戦略とインテグレーション方法を分析する。

### 3 実装

#### 3.1 SIAM の実装をサポートするさまざまなシナリオ

次のことが行える

3.1.1 ビッグバンアプローチと段階的アプローチのベネフィットとリスクに基づいてこれらのアプローチを選択する。

3.1.2 承認された SIAM モデルに移行する方法を説明する。

#### 3.2 組織的なチェンジマネジメント (OCM) の継続

次のことが行える

3.2.1 モラルとモチベーションに影響を与える方法を選択する。



#### 4 運営 & 改善

- 4.1 SIAM エコシステムの運用、保証、改善  
次のことが行える
  - 4.1.1 異なるレベルの構造要素を分析する。
  - 4.1.2 イシューに対処するための適切なメカニズムを選定し、プロバイダとインテグレータのパフォーマンスを向上する。
  - 4.1.3 監査とコンプライアンスのメカニズムを適用する。

#### 5 ステージ全体を通じた SIAM プラクティス

- 5.1 SIAM プラクティスの応用  
次のことが行える
  - 5.1.1 ディスカバリ & 戦略ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。
  - 5.1.2 計画 & 構築ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。
  - 5.1.3 実装ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。
  - 5.1.4 運営 & 改善ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。



### 3. 基本概念の一覧

この章では、認定候補者が習熟しておく必要がある用語と略語を示します。

これらの用語の知識だけでは試験に十分ではないことに注意してください。受験者は、その概念を理解し、例を提示できる必要があります。

英語	日本語
aggregation	アグリゲーション
Agile	アジャイル
agile retrospective	アジャイルレトロスペクティブ
agile SIAM	アジャイル SIAM
Association for Project Management (APM)	プロジェクトマネジメント協会(APM:Association for Project Management)
balanced scorecard	バランススコアカード
benchmark	ベンチマーク
benefits realization management	ベネフィットリアライゼーション管理
benefits realization plan	ベネフィットリアライゼーション計画
Best of Breed	最善の組合せ(Best of Breed)
blue/red/amber/green reporting (BRAG)	Blue/Red/Amber/Green レポート(BRAG)
board	委員会
boolean	ブーリアン
business case	ビジネスケース
business process improvement (BPI)	ビジネスプロセス改善(BPI)
business-as-usual (BAU)	通常業務(BAU)
capability	ケイパビリティ(能力)
capability assessment	ケイパビリティ(能力)アセスメント
capital expenditure (CAPEX)	キャピタル支出(CAPEX)
cloud services	クラウドサービス
COBIT	COBIT
code of conduct	行動規範(code of conduct)
collaboration agreement	コラボレーションアグリーメント
commodity service	コモディティサービス
common data dictionary	コモンデータ辞書
common law	コモンロー(common Law)
conflict of interest (CoI) plan	利益相反(CoI:conflict of interest)計画
contract	契約
contract management	契約管理
cross-functional team	クロスファンクショナルチーム
current mode of operation (CMO)	現在のオペレーションモード(CMO:current mode of operation)
customer (organization)	顧客(組織)
Cynefin	クネヴィン(Cynefin)
dashboard	ダッシュボード
data room	データルーム
disaggregation	ディスアグリゲーション
early life support (ELS)	初期サポート(ELS)
ecosystem	エコシステム



enterprise architecture	エンタープライズアーキテクチャ
enterprise process framework (EPF)	エンタープライズプロセスフレームワーク (EPF)
enterprise service bus	エンタープライズサービスバス
entity relationship diagram (ERD)	実体関連図 (ERD)
escalation	エスカレーション
estoppel	エストップル (禁反言、 estoppel)
ethical wall	倫理的な壁 (ethical wall)
exit services schedule	エグジットサービススケジュール
external service provider	外部サービスプロバイダ
externally sourced service integrator	外部調達サービスインテグレータ
framework	フレームワーク
function	機能
future mode of operation (FMO)	将来のオペレーションモード (FMO)
gaming the system	制度の抜け穴 (gaming the system)
governance	ガバナンス
governance Board	ガバナンス委員会
governance framework	ガバナンスフレームワーク
governance library	ガバナンスライブラリ
governance model	ガバナンスモデル
greenfield (site or operation)	グリーンフィールド (サイト または オペレーション)
hangout	ハングアウト
heat map	ヒートマップ
hybrid service integrator	ハイブリッドサービスインテグレータ
incumbent	インカベント (現職、 incumbent)
Infrastructure-as-a-Service (IaaS)	IaaS (Infrastructure-as-a-Service)
insourcing	インソーシング
intelligent client function	インテリジェントなクライアント機能
interdependency	相互依存性
interim operating model	中間オペレーティングモデル (interim operating model)
interim service plan	中間サービス計画 (interim service plan)
internal service provider	内部サービスプロバイダ
internally sourced service integrator	内部調達サービスインテグレータ
ISO/IEC 20000	ISO/IEC 20000
ITIL	ITIL
Kaizen	カイゼン
Kanban	カンバン
kanban board	カンバンボード
keeping the lights on	キーピング・ザ・ライツ・オン (ライトをつけておく、 keeping the lights on)
Kepner-Tregoe problem analysis	ケプナートリゴー問題分析
key performance indicator (KPI)	重要業績評価指標 (KPI)
layers (SIAM layers)	レイヤ (SIAM レイヤ)
lead supplier service integrator	リードサプライヤサービスインテグレータ
leading and lagging indicators	先行指標と遅行指標
Lean (systems) thinking	リーン (システム) 思考
liquidated damages	予定損害賠償金
management methodology	マネジメント方法論
man-marking	マンマーキング (man-marking)

MECE (mutually exclusive, collectively exhaustive)	MECE (お互いに【お互いに】、重複せず【重複せず】、全体に【全体に】、漏れがない【漏れがない】)
model (SIAM model)	モデル(SIAM モデル)
MoSCoW	MoSCoW
multi-sourcing	マルチソーシング
multi-sourcing integration (MSI)	マルチソーシングインテグレーション(MSI)
OBASHI	OBASHI
offboarding	オフボーディング
on the fly	オンザフライ(on the fly:急いで)
onboarding	オンボーディング
operational expenditure (OPEX)	オペレーションアル支出 (OPEX)
operational level agreement (OLA)	オペレーションアルレベルアグリーメント(OLA)
Operations manual	オペレーションマニュアル
organizational change management (OCM)	組織的なチェンジマネジメント(OCM)
OSI (open systems interconnect)	OSI(開放型システム間相互接続、open systems interconnect)
outcome	成果
output	アウトプット
outsourcing	アウトソーシング
performance management and reporting framework	パフォーマンス管理及び報告フレームワーク
Platform-as-a-Service (PaaS)	PaaS(Platform-as-a-Service)
practice	プラクティス
prime vendor	プライムベンダ
process	プロセス
process forum	プロセスフォーラム
process manager	プロセスマネージャ
process model	プロセスモデル
process modelling	プロセスモデリング
process owner	プロセスオーナ
program management	プログラム管理
project management	プロジェクト管理
quality gates	品質ゲート
RACI (Responsible, Accountable, Consulted, Informed)	RACI(実行責任、説明責任、相談先、報告先)
red/amber/green reporting (RAG)	red/amber/green レポート (RAG)
request for information (RFI)	情報提供依頼書(RFI)
request for proposal (RfP)	提案依頼書(RFP)
responsibility	責任
results chain	リザルトチェイン
retained capability / capabilities	リテインド能力(ケイパビリティ)
risk management	リスク管理
roadmap	ロードマップ
role	役割
run book	ランブック
Scrum	スクラム
scrum master	スクラムマスター
separation of duties / separation of concerns	職務の分離/関心の分離

service	サービス
service aggregation	サービスアグリゲーション
service assets	サービス資産
service boundaries	サービス境界
service consumer	サービス消費者
service credits	サービスクレジット
service dashboard	サービスダッシュボード
service definition	サービス定義
service element	サービス要素
service grouping	サービスグルーピング
service improvement plan (SIP)	サービス改善計画(SIP)
service integration (SI)	サービスインテグレーション(SI)
Service Integration and Management (SIAM)	サービスインテグレーション&マネジメント(SIAM)
service integrator	サービスインテグレータ
service integrator layer	サービスインテグレータレイヤ
service line	サービスライン
service management	サービスマネジメント
service management and integration (SMAI)	サービスマネジメント&インテグレーション(SMAI)
service management integration (SMI)	サービスマネジメントインテグレーション(SMI)
service manager	サービスマネージャ
service model	サービスモデル
service orchestration	サービスオーケストレーション
service outcomes	サービス成果
service owner	サービスオーナ
service provider	サービスプロバイダ
service provider category	サービスプロバイダカテゴリ
SFIA (Skills Framework for the Information Age)	SFIA(情報化時代のスキルフレームワーク)
shadow IT	シャドウ IT
SIAM ecosystem	SIAM エコシステム
SIAM environment	SIAM 環境
SIAM governance lead role	SIAM ガバナンスリードロール
SIAM library	SIAM ライブラリ
SIAM model	SIAM モデル
SIAM operational lead role	SIAM オペレーションリードロール
SIAM scorecard	SIAM スコアカード
SIAM structures	SIAM 構造
skills map	スキルマップ
social network	ソーシャルネットワーク
Software-as-a-Service (SaaS)	SaaS(Software-as-a-Service)
sourcing	ソーシング
stakeholder	ステークホルダ
stakeholder map	ステークホルダマップ
statement of requirements (SoR)	要求仕様書(SoR)
statement of works (SoW)	作業範囲記述書(SoW)
strategy	戦略
structural element	構造要素
subject matter expert (SME)	サブジェクトマターエキスパート(SME)



supplier	サプライヤ
swim lanes	スイムレーン
theory of constraints (ToC)	制約理論 (ToC:theory of constraints)
tooling strategy	ツール戦略
tower	タワー
town hall meeting	タウンホールミーティング
training needs analysis (TNA)	トレーニングニーズ分析 (TNA)
transformation	トランسفォーメーション
transition	移行
trust-based approach	信頼ベースのアプローチ
visual management	ビジュアルマネジメント
war room approach	作戦司令室アプローチ
waterfall	ウォーターフォール
watermelon effect (watermelon reporting)	ウォーターメロン現象 (ウォーターメロンレポート)
win-win	双赢
working group	ワーキンググループ



## 4. 文献

### 試験の参考文献

試験に必要な知識は、次の文献に記載されています。

- A. Simon Dorst, Michelle Major-Goldsmith and others  
**Service Integration and Management (SIAM™) Professional Body of Knowledge**  
<https://www.scopism.com/free-downloads/> から無料で入手可能です。  
または  
Simon Dorst, Michelle Major-Goldsmith, Claire Agutter et al.  
**Service Integration and Management (SIAM™) Professional Body of Knowledge**  
IT Governance Publishing Ltd. (第2版, 2021年7月)  
ISBN-13: 978 1787783133 (ハードコピー)  
ISBN-13: 978 1787783157 (電子出版物)  
ISBN-13: 978 1787783140 (電子ブック)
- B. EXIN  
**EXIN SIAM™ Professional - ケーススタディ**  
EXIN (2020)  
[http://bit.ly/SIAMP\\_case\\_study](http://bit.ly/SIAMP_case_study) から無料で入手可能です。

### 追加文献

- C. Scopism Limited  
**サービスインテグレーション&マネジメント(SIAM™) ファンデーション Body of Knowledge**  
Scopism Limited (第2版)  
<https://www.scopism.com/free-downloads/> からも無料でダウンロードできます。ダウンロードファイルは2点の文書で構成されています。
- D. EXIN  
**EXIN SIAM™ Professional - Case Study Analysis**  
EXIN (2020)  
[http://bit.ly/SIAMP\\_case\\_study\\_analysis](http://bit.ly/SIAMP_case_study_analysis) から無料で入手可能です。

### コメント

追加の参考文献は、参考として知識を深めるためのものです。

試験を受ける前に、ケーススタディを必ずよくお読みください。試験問題はすべて、ケーススタディから得られる知見や状況を利用して作成されています。

「SIAM™ Professional Body of Knowledge」や「SIAM™ Foundation Body of Knowledge」の商業利用は不可であることにご注意ください。ただし、認定教育事業者(ATO)はそれらのファイルを使用してコース教材や関連マーケティングを開発することを認可されています。ATOはScopismの認可を得ることなくそれらのファイルから他の商業製品やサービスを作成することは認められていません。

## 参考文献の表

試験要件	試験仕様	参考文献
<b>1. ディスカバリ &amp; 戦略</b>		
1. 1	SIAM ガバナンスフレームワークの要素	
1. 1. 1	SIAM エコシステムにおけるガバナンスの特徴を解釈する。	A: 2. 3 章
1. 1. 2	SIAM ガバナンスの各役割を区分する。	A: 2. 2 章, 2. 3 章
1. 1. 3	サービスパフォーマンスのモニタリングおよび測定するためのガバナンスアプローチを選択する。	A: 2. 3 章
1. 2	現状の分析	
1. 2. 1	既存のサービス、サービスグループ、サービスプロバイダ、マーケットプレイスを分析する。	A: 2. 5 章
1. 2. 2	現在のケイパビリティ(能力)をアセスメントする方法を説明する。	A: 2. 5 章
1. 2. 3	ソーシングアプローチと SIAM モデルとを決定するための影響を分類する。	A: 2. 5 章
1. 3	SIAM 戦略の重要な要素	
1. 3. 1	SIAM の戦略的推進力を解釈する。	A: 2. 6 章
1. 3. 2	SIAM の重要成功要因を区別する。	A: 2. 7 章
1. 3. 3	役割と責任のための原則と方針を解釈する。	A: 2. 4 章
1. 3. 4	適切な SIAM 戦略を選定する。	A: 2. 5 章, 2. 6 章
1. 3. 5	SIAM 戦略への賛同を獲得し、維持する方法を解説する。	A: 2. 6 章
1. 3. 6	ビジネスケースの内容と SIAM 移行プロジェクトを記述する。	A: 2. 2 章, 2. 7 章
<b>2. 計画 &amp; 構築</b>		
2. 1	詳細な SIAM モデルの設計	
2. 1. 1	組織特有のサービスモデルとプロセスモデルを分析する。	A: 3. 1 章
2. 1. 2	適切なソーシングアプローチと SIAM 構造を選定する。	A: 1. 6 章, 3. 1 章
2. 1. 3	詳細な役割と責任を記述する。	A: 3. 1 章
2. 1. 4	パフォーマンス測定および報告フレームワークを選定する。	A: 3. 1 章
2. 1. 5	コラボレーションモデルを選定する。	A: 3. 1 章
2. 1. 6	SIAM の契約上の検討事項を分析する。	A: 3. 1 章
2. 2	SIAM の実装を計画する	
2. 2. 1	組織的なチェンジの課題を記述する。	A: 3. 2 章
2. 2. 2	各サービスと各サービスプロバイダのオンボーディングアプローチを区別する。	A: 3. 3 章
2. 2. 3	SIAM エコシステムのための最も適切なツール戦略とインテグレーション方法を分析する。	A: 3. 1 章, 3. 4 章
<b>3. 実装</b>		
3. 1	SIAM の実装をサポートするさまざまなシナリオ	
3. 1. 1	ビッグバンアプローチと段階的アプローチのベネフィットとリスクに基づいてこれらのアプローチを選択する。	A: 4. 1 章
3. 1. 2	承認された SIAM モデルに移行する方法を説明する。	A: 4. 2 章
3. 2	組織的なチェンジマネジメント(OCM)の継続	
3. 2. 1	モラルとモチベーションに影響を与える方法を選択する。	A: 4. 3 章



4. 運営 & 改善		
4. 1	SIAM エコシステムの運用、保証、改善	
4. 1. 1	異なるレベルの構造要素を分析する。	A: 5. 1 章, 5. 2 章
4. 1. 2	イシューに対処するための適切なメカニズムを選定し、プロバイダとインテグレータのパフォーマンスを向上する。	A: 2. 3 章, 5. 3 章, 5. 5 章
4. 1. 3	監査とコンプライアンスのメカニズムを適用する。	A: 5. 4 章
5. ステージ全体を通じた SIAM プラクティス		
5. 1	SIAM プラクティスの応用	
5. 1. 1	ディスカバリ & 戦略ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。	A: 2. 8 章
5. 1. 2	計画 & 構築ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。	A: 3. 5 章
5. 1. 3	実装ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。	A: 4. 4 章
5. 1. 4	運営 & 改善ステージのための全ての SIAM プラクティスを適用する。	A: 5. 7 章



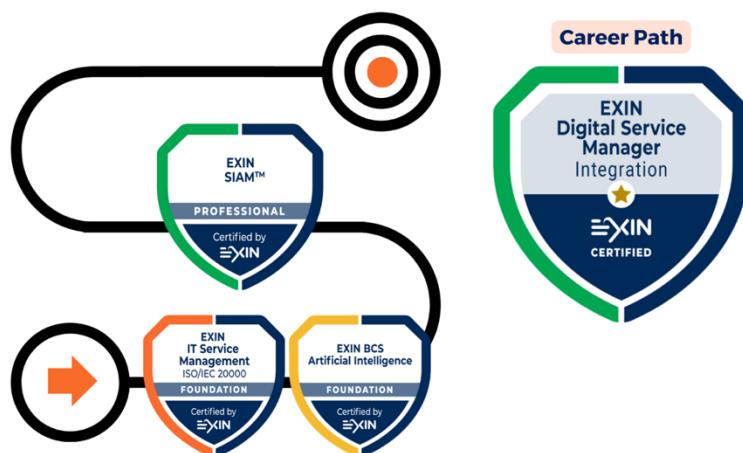
## 5. キャリアパス

EXIN は、生涯学習の重要性と、多様なスキルを組み合わせて現代の変化の激しい環境で活躍することの価値を重視しています。EXIN Career Paths を活用することで、受験者は特定の職務に向けた準備を行うとともに、専門家としての成長とキャリアアップを継続的に実現できます。EXIN Career Paths の詳細については、<https://www.exin.com/career-paths/> を参照してください。

EXIN SIAM™ Professional の認定は、以下の EXIN Career Paths の一部です。

### EXIN Digital Service Manager Integration

EXIN Digital Service Manager Integration 専門家が、デジタル環境や人工知能 (AI) を活用して組織の目標達成を推進するデジタルトランスフォーメーションの取り組みを主導できるようにします。



### EXIN Digital Project Manager Integration

EXIN Digital Project Manager Integration 専門家が、デジタルイノベーションを推進するため、アジャイルプロジェクトを効果的に管理し、人工知能 (AI) を活用しながら、さまざまなサービス統合環境を適切に扱えるようにします。







Driving Professional Growth

EXIN の連絡先

[www.exin.com](http://www.exin.com)